



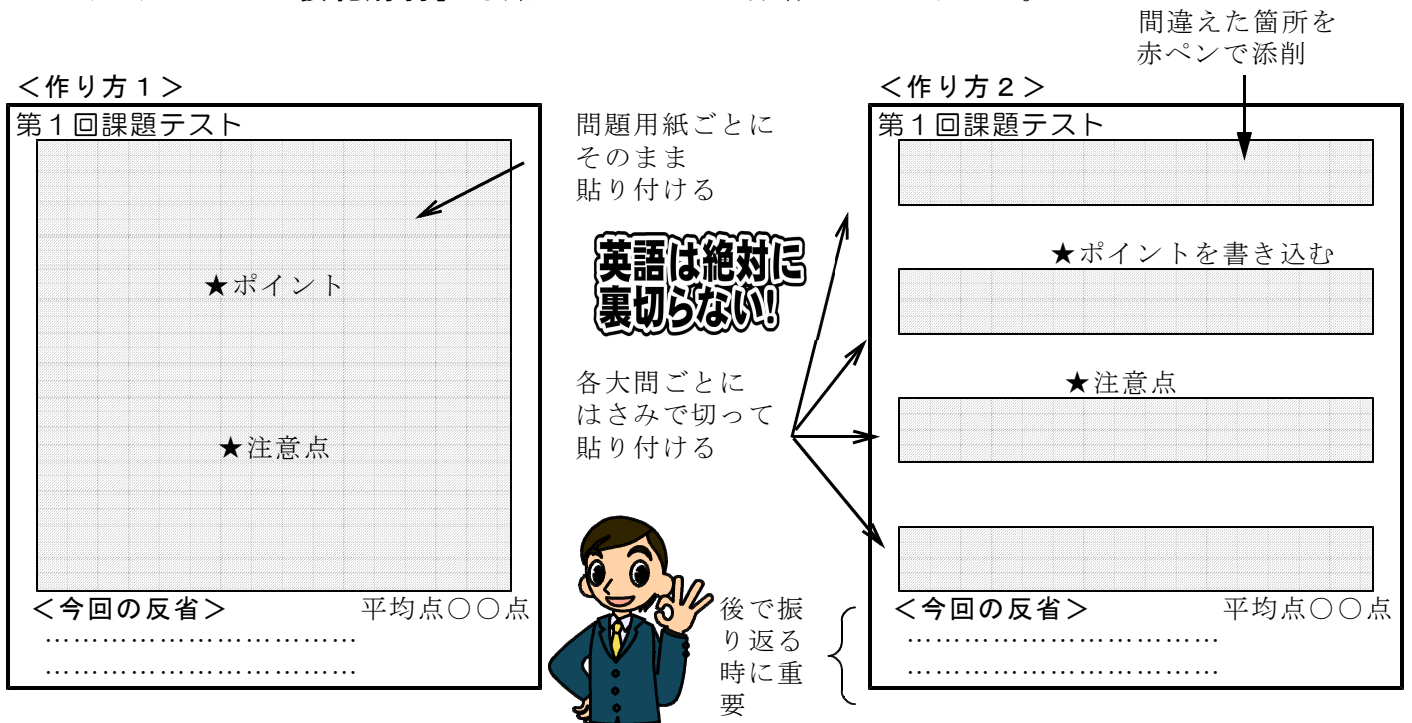
# 「テスト直しノート」の作り方

## ～北高英語の伸びる秘訣はコレだ!～

松江北高英語科

試験は受ける前の準備と、終わってからが勝負です。受けっぱなしが一番よくない。「テスト直しノート」を作って見直しをしましょう。伸びる人は間違いを次のステップに生かしているのです。北高生が入学時より英語の学力が飛躍的に伸びるのは、ここが秘訣なのです。

- (1) 「R」、「G」と2種類の「テスト直しノート」を準備する。**定期考査、模擬試験**の度に、このノートを使って見直し学習をする。**課題テスト、模擬試験**は、Rのノートに貼ること。
- (2) まず**問題用紙**、返却された**解答用紙**をノートにていねいに貼って保存する。そのまま貼って分厚くなるのが嫌な人は、はさみで切って問題ごとに貼り直してもよい。後日配布される「**模範解答**」も貼ってきちんと保存しておくこと。



- (3) 自分が間違えた問題を特に集中的に見直すこと。**間違えた要因**を自分なりに分析して（単なるケアレスミス？ できなかった要因は？ どこがまずかったのか？）、後で復習ができるようにポイントを赤ペン・マーカー等で（目立つように）書き込んでおく。その問題を解く時の重要なポイントをまとめて書き込んでおこう。綴り字のミスであれば10回ほどドリルして書き込んでおくとよい。後で見直した時にこれが役立つ。
- (4) 答案が返却された時に先生から発表された平均点を書き込んでおくとよい。
- (5) 今回の試験に関して感想、良かった点、悪かった点を記入しておくこと。次回への課題も含めて**反省事項**を書いて終わり。
- (6) 担当の先生から指示された提出日にこのノートを提出する。R、Gの係の生徒が出席順に集めて担当の先生の所まで持ってくる。**締め切り日は厳守(!)**すること。どうしても(?)出せない時には、担当の先生の所に「**言い訳**」をしに行くこと。知らん顔して出さないのは人の道に反する行為だ。
- (7) 時々このノートを参照して、次回のテストに備える。「**歴史は繰り返す!**」同じ間違いを何度もしがちなもの。